

島上小学校の在り方検討委員会 報告

第5号 令和8年1月21日
発行：燕市教育委員会 学校教育課

～ 島上小学校の今後の在り方に係る検討状況をお知らせします。～

令和8年1月13日（火）に「第5回島上小学校の在り方検討委員会（以下「検討委員会」という。）」を、分水地域交流センターにおいて開催し、島上小学校の今後の在り方に関する意見を決定しました。また、決定した意見の報告書を1月21日（水）に検討委員会委員長より、教育長へ提出しました。

このたびの「島上小学校の在り方検討委員会報告第5号」では、提出した意見報告の内容を、お知らせします。

なお、提出後は、市教育委員会としての方針を検討・決定し、地域の皆さまへの説明会を計画してまいります。

検討委員会の参考資料となりましたアンケートにご協力いただき、大変ありがとうございました。

意見報告（全文）

島上小学校の今後の 在り方に関する意見報告

燕市立学校の在り方検討委員会（島上小）において、学校の今後の在り方について検討した結果、子どもたちの将来のためには、令和11年4月1日から島上小学校と分水北小学校、分水小学校の分水地区3校を統合し、複式学級を解消することが望ましいとする結論に至りました。

別紙にて、本委員会の詳細な意見報告をまとめ、併せて市への要望は付帯意見として付記し、報告いたします。

燕市教育委員会 教育長 小林 靖直 様

令和8年1月21日

燕市立学校の在り方検討委員会（島上小）

委員長 木部 正実

副委員長 下村 徹

委員 清野 昌祐

委員 丸山 健一

委員 五ヶ嵐 優樹

委員 小皆 崇

委員 萩野 秀和

委員 藤井 俊之

委員 酒井 富美子

委員 皆川 八郎

委員 井上 浩一

委員 川井田 恵子

（裏面へ
続きます）

(表面からの続き)

別紙

島上小学校の今後の在り方に関する意見報告

島上小学校の将来的な児童数の動向を踏まえ、令和7年6月に島上小学校区の保護者や自治会等の代表者による「燕市立学校の在り方検討委員会（島上小）（以下、「検討委員会」という）」を組織し、学校の在り方について、5回にわたり検討会議を行いました。

島上小学校区の小学生以上の住民を対象としたアンケート調査では、70.2%が学校統合を希望する結果となりました。学校統合先については、分水地区小学校3校の統合を希望する割合が78.7%であり、分水北小学校との2校統合を希望する割合19.1%を50ポイント以上上回る結果となりました。

検討委員会では、今回のアンケート結果も踏まえ、今後の方向性について慎重に検討・協議した結果、子どもたちの将来のためには、島上小学校と分水北小学校、分水小学校の分水地区3校を統合し、複式学級を解消することが望ましいとする結論に至りました。

なお、3校統合後の使用校舎は教室の余裕がある分水小学校、名称は「分水小学校」、統合の時期については、統合前加配教諭の配置が終了した後の令和11年度からが適当であると考えます。

これからの社会で活躍する子どもたちを育てるためには、多くの子どもたちと学び合うことで多様性や変化に富む人間関係を築くとともに、豊かな社会性を養い、生きる力を伸ばしていくことが重要です。

アンケート結果では、分水地区が1つの小学校となれば、校区が拡大し、これまでの地域の良さや関わり、地域との交流が薄れるのではないかという声がありました。この他にも規模の大きな学校に統合するにあたり、不安を感じている方も少なくないと思われます。

検討委員会としては、これらの地域住民の声を真摯に受け止めるとともに、子どもたちに豊かな学びを提供するためにも、今まで以上に島上地区・分水地区の魅力を伝えられるよう、地域が一体となって島上小学校区の子どもたちの教育環境への支援を行っていくことを望みます。

(別紙の続き)

＜市への要望（付帯意見）＞

- ① 統合後、児童の登下校に必要なスクールバスの運行を行っていただきたい。
- ② 学校環境が大きく変化することから、児童が安心して学校生活を過ごすことができるように、旧島上小学校の多くの教員が統合先の学校に配置されるよう、市が新潟県教育委員会に対して強く要望していただきたい。
- ③ 校内教育支援センターの充実やスクールカウンセラーの派遣など、児童の心のケアに十分配慮した対応をお願いしたい。
- ④ 校区が拡大するにかかわり、統合先以外の学校を希望する場合は、学区外就学の申請を認める等、柔軟な対応をお願いしたい。
- ⑤ 分水小学校校舎の老朽化が進んでいる。統合が決定後、できるだけ早い時期に新たな校舎の建設に向けた検討を進めていただきたい。
- ⑥ 校舎建設にあたり、広大な校区やこれからの教育に対応した設備の充実、様々な観点を踏まえた設置場所や設計をお願いしたい。
- ⑦ 統合により生じる空き校舎については、児童クラブとしての活用や、地域交流の持続や向上など、島上地区の「まちづくり」の面からも有効な活用を検討していただきたい。
- ⑧ 今後、学校の統合を進めるにあたり、PTAや保育園等の保護者や地域住民に対する説明会を開催する等、丁寧な対応をお願いしたい。
- ⑨ 子どもたちが、分水地区の小学校が一つになることの楽しさや喜びを感じられるよう、統合に向けて、3校の学校・保護者・地域が連携して交流活動を充実させることを検討していただきたい。

【これまでの検討委員会に関する資料】



← 燕市ホームページに掲載しています。

《問い合わせ先》

燕市教育委員会 学校教育課

担当：藤野・星野 電話：0256-77-8195（平日 8:30～17:15）